

各種設定をする

- 再生方法などを設定する（再生設定）
- 本機の設定を変える（初期設定）

再生方法などを設定する(再生設定)

(下線部はお買い上げ時の設定です。)

再生設定の基本操作

- 再生設定を押す
- メニューを選び、を押す
- 設定項目を選び、を押す
- 設定内容を選ぶ

お知らせ

- 本機の状態(再生中、停止中など)またはメディアによっては、選択・変更できない項目があります。
- を押して設定変更を実行するものもあります。

設定を終了するには

再生設定を押す

再生設定一覧

「ディスク」メニュー	
信号切換	BD-V 「主映像」映像情報: 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」) 音声情報: 音声や言語の種類を選びます。(下記「言語」「音声属性」) 「副映像」映像情報: 映像の入/切を選びます。 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」) 音声情報: 音声や言語の入/切を選びます。(下記「言語」「音声属性」)
映像情報	AVCHD 映像の記録方法が表示されます。(下記「映像コーデック」)
音声情報	DVD-V AVCHD 音声や言語の種類を選びます。(下記「言語」「音声属性」) BD-AV DVD-VR AVCREC MPEG2 音声属性が表示されます。(下記「音声属性」)
字幕情報 ^{*1 *2}	BD-V DVD-V AVCHD 字幕表示の入/切や、言語を選びます。(下記「言語」) BD-AV DVD-VR AVCREC (字幕の入/切情報が記録されたディスクのみ) 字幕表示の入/切を選びます。
字幕スタイル	BD-V ディスクに記録されている字幕スタイルを選びます。
音声チャンネル ^{*2}	BD-AV DVD-VR AVCREC MPEG2 (P.19「音声を切り換える」)
アングル	BD-V DVD-V アングルを選びます。

ディスクの特定のメニューでしか変更できないものもあります。

※1 **AVCHD**: 字幕の代わりに日時が表示される場合があります。

※2 ディスクに録画された番組によっては、表示されない場合があります。

言語			
日: 日本語	独: ドイツ語	蘭: オランダ語	韓: 韓国語
英: 英語	伊: イタリア語	中: 中国語	※: その他
仏: フランス語	西: スペイン語	露: ロシア語	

音声属性	
LPCM/ □ Digital/ □ Digital+/ □ TrueHD/DTS/DTS 96/DTS-HD HI RES/	信号タイプ
DTS-HD MSTR/MPEG/AAC	
ch(channel)	チャンネル数
k(kHz)	サンプリング周波数
b(bit)	ビット数

映像コーデック	
MPEG-2	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格でDVDなどに使われます。
MPEG-4 AVC	カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格でブルーレイディスクなどハイビジョン
VC-1	映像の録画に使われます。

再生設定一覧(続き)

「再生」メニュー	
リピート ^{*3}	リピート再生の方法を選びます。メディアによりリピートの種類は異なります。 「全曲」: すべての曲 「プレイリスト」: プレイリスト 「1曲」: 選んだ曲のみ 「番組」: 番組全体 「タイトル」: タイトル 「切」 「チャプター」: チャプター ● 取り消すには、「切」を選んでください。
ランダム	CD MP3 再生中に、で「入」を選んでください。(次の曲から順不同に再生されます。) 「切」 「入」

※3 コンテンツによっては、リピートできない場合があります。

「映像」メニュー	
画質選択	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 再生時の画質を選びます。 「ノーマル」: 標準 「ファイン」: 輪郭の強調されたくっきりした画質 「ユーザー」: お好みの画質に調整(下記) 「ソフト」: ざらつきの少ない柔らかな画質 「シネマ」: 映画鑑賞向け ① で「詳細画質設定」を選び、を押す ② 項目を選び、で調整する コントラスト: 白黒の強弱(-7~0~+7) ブライトネス: 画面全体の明るさ(0~+15) シャープネス: 鮮やかさ(-6~0~+6) カラー: 色の濃さ(-7~0~+7) ガンマ: 暗くて見えにくい映像の輪郭(0~+5) 3D NR: 背景部分に現れるノイズを除去し、奥行き感を出す(0~+4) Integrated NR: モザイク状のノイズや、周囲とのコントラストがはっきりした部分に見られるもやを除去(0~+3)
プログレッシブ	プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。 「Auto」(標準): フィルム素材とビデオ素材(P.48)を自動で認識し、適切に交換 「Video」: 「Auto」でぶれが生じるとき

「音声」メニュー	
音質効果 ^{*4 *5}	「切」 リ.マスター 「リ.マスター3」 「リ.マスター2」 「リ.マスター1」 記録時に欠落した高い周波数信号を復元することで、より自然な音質が楽しめます。(48 kHz以下で記録された音声のみ) 設定 LPCM音声を再生するとき その他の種類の音声を再生するとき 「リ.マスター3」 テンポの遅い曲(クラシックなど) 強 「リ.マスター2」 さまざまなテンポの曲(ジャズなど) 中 「リ.マスター1」 テンポの速い曲(ポップス・ロックなど) 弱
サラウンド	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 (2 ch以上) 「サラウンド強」 「サラウンド標準」 フロントスピーカー(左/右)だけで音の臨場感を出します。 ● 音声がひずむ場合、「切」にしてください。 ● 接続した機器のサラウンド機能は「切」にしてください。 ● 二重音声には動きません。
シネマボイス ^{*4}	BD-V BD-AV DVD-V DVD-VR AVCREC AVCHD MPEG2 (センターチャンネルを含めて3 ch以上の音声のみ) センターチャンネルの音量を大きくして、セリフを聞き取りやすくします。 「切」 「入」

※4 HDMI映像・音声出力端子から出力される音声に対しては、初期設定「Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD」または「DTS/DTS-HD」が「PCM」に設定されているときのみ有効です。(P.31)

※5 各機能を同時に設定することはできません。

本機の設定を変える(初期設定)

(下線部はお買い上げ時の設定です。)

初期設定の基本操作

- 停止画面(P.19)表示中に **初期設定** を押す
● 初期設定画面が表示されます。
 - メニューを選び、**決定** を押す
 - 設定項目を選び、**決定** を押す
- さらにほかの項目がある場合は、この手順を繰り返してください。
- 設定内容を選び、**決定** を押す
- 設定を終了するには **初期設定** を押す
- お知らせ**
- 操作方法が異なる場合があります。そのときは、画面の指示に従ってください。
 - 接続する機器によっては、設定できなかったり、設定しても効果がない場合があります。

初期設定一覧

「ディスク」メニュー	
DVD-Videoの視聴制限 *1 DVDビデオの視聴制限ができます。	「8すべて視聴可」: すべてのディスクが視聴可能レベルの記録されているDVDビデオ(成人向けや暴力シーンを含むもの)が視聴不可 「1~7」: 「0すべて視聴不可」: すべてのディスクが視聴不可 設定を変更する(レベル0~7選択時) 「ロック解除」*2 「暗証番号変更」 「レベル変更」 「一時解除」
BD-Videoの視聴可能年齢 *1 年齢制限されたBDビデオの視聴可能な下限年齢を設定できます。	「無制限」: すべてのディスクが視聴可能 「0歳」~「254歳」: 年齢制限の記録されているBDビデオ(成人向けや暴力シーンを含むもの)が視聴不可 設定を変更する(0歳~254歳選択時) 「ロック解除」*2 「暗証番号変更」 「レベル変更」 「一時解除」
音声言語 BD-V DVD-V 音声言語を設定します。	「日本語」 「英語」 「オリジナル」: ディスクの最優先言語で再生 「その他*****」*3
字幕言語 BD-V DVD-V 字幕言語を設定します。	「オート」: 「音声言語」で選んだ言語で音声再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 「日本語」 「英語」 「その他*****」*3
メニュー言語 BD-V DVD-V メニュー言語を設定します。	「日本語」 「英語」 「その他*****」*3
AVCHD優先モード BD-V BD-AV AVCREC AVCHD ハイビジョン画質の番組とハイビジョン動画(AVCHD)が混在したディスクで再生する動画を設定します。	「入」: ハイビジョン動画(AVCHD)を再生 「切」: ハイビジョン画質の番組を再生

※1 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って数字ボタンで暗証番号(4桁)を入力してください。
[DVD-Videoの視聴制限]、[BD-Videoの視聴可能年齢]共通の暗証番号になります。

※2 ロック解除すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

● 暗証番号は忘れないでください。

※3 「その他*****」を選んだ場合、数字ボタンで言語番号(P.54)を入力してください。

● 設定にかかわらず、指定された言語で再生するディスクもあります。

● 選んだ言語がディスクにない場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。ディスクに収録されているメニュー画面でのみ切り換えられるものもあります。

初期設定一覧(続き)

「映像」メニュー	
スチルモード BD-V DVD-V AVCHD 一時停止中の画像の表示方法が選べます。(P.48「フレーム/フィールド」) シームレス再生 BD-AV DVD-VR AVCREC	「オート」 「フィールド」: 動きのある映像や「オート」選択時にぶれが生じるとき 「フレーム」: 「オート」選択時に細かい絵柄などが見えにくいとき 「入」: なめらかに再生(早送り中やチャプターの音声が異なる場合は働きません。また、位置がずれることがあります。) 「切」: 精度よく再生(つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。) 再生する状態が選べます。

「音声」メニュー	
音声のダイナミックレンジ圧縮 BD-V BD-AV DVD-V AVCREC AVCHD (Dolby Digital, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHDのみ) 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。 (P.48「ダイナミックレンジ」)	「入」 「切」 「オート」: Dolby TrueHDの音声のみ有効(コンテンツ意図に従います。)
デジタル出力 ● 決定 を押して下記の設定を行ってください。	● HDMI接続時、接続機器に対応していない項目が選ばれると、接続機器の仕様により設定どおり出力されない場合があります。
Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD 音声をBitstream出力するかPCM出力するかを設定します。	「Bitstream」: それぞれのデコーダーを搭載した機器と接続する場合 ● Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, DTS-HD High Resolution Audio, DTS-HD Master AudioをBitstream出力するには、HDMI(High Bit rate Audio)対応のアンプとHigh Speed HDMIケーブルで接続してください。
DTS/DTS-HD 音声をBitstream出力するかPCM出力するかを設定します。	「PCM」: それぞれのデコーダーを搭載していない機器と接続する場合
AAC 音声をBitstream出力するかPCM出力するかを設定します。	接続機器がデコーダーを搭載しているかについては、それぞれの機器の説明書をご覧ください。
BDビデオ副音声・操作音 BD-V メニュー画面などで使われる操作音と副映像のあるディスクで使われる副音声(P.17)の入/切を設定します。	「入」: 主音声と副音声をミックスして出力(サンプリング周波数は48kHzに変換されます。) ● 再生するディスクによっては7.1chで音声出力できない場合があります。 「切」: 操作音・副音声は出力されません。
PCMダウンサンプリング変換 音声を48kHzに変換(96kHz非対応の機器と接続したときに選びます。) 「切」: 音声を96kHzで出力(96kHzに対応した機器と接続したときに選びます。) ● 下記の場合、設定にかかわらず48kHzに変換されます。 ● サンプリング周波数が192kHzの信号のとき ● 「BDビデオ副音声・操作音」が「入」のとき ● 著作権保護処理がされているディスクのとき	ナビゲーション(CN-HX3000D)と接続時は、「Bitstream」にしてください。

本機の設定を変える(初期設定)

(下線部はお買い上げ時の設定です。)

初期設定一覧(続き)

「音声」メニュー(続き)

<p>ダウンミックス マルチサラウンド音声を再生するときにダウンミックスの方法を切り換えることができます。</p>	<p>「ノーマル」: サラウンドに対応していない機器(カーテレビなど)に接続</p> <p>「ドルビーサラウンド」: 2chからマルチチャンネルサラウンドに変換する機能を有する機器に接続</p> <p>ナビゲーション(CN-HX3000D)と接続時は、「ドルビーサラウンド」にしてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 初期設定「Dolby D/Dolby D+/Dolby TrueHD」または「DTS/DTS-HD」が「Bitstream」のときはダウンミックスの効果はありません。 ● 下記の場合、設定にかかわらず「ノーマル」で出力されます。 <ul style="list-style-type: none"> ● BD-V: 副音声や操作音を含んだ再生時 ● AVCHD: 再生時
--	---	---

「画面設定」メニュー

<p>画面表示動作[オート] 操作時の表示を画面に自動で表示します。</p>	<p>「入」</p> <p>「切」</p>
<p>テレビ画面の焼き付き低減機能 画面の焼き付きを低減するための設定です。</p> <p>● 「入」にすると、黒帯部分を明るくします。</p> <p>● 「HDMI出力解像度」(P.33): 「480p」以外に設定したとき</p>	<p>「入」: 10分以上操作を行わないと、画面の表示は自動的に変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 再生一覧画面やスタート画面が表示されている場合、またはCDやMP3が再生されている場合: スクリーンセーバー画面に戻る。(再生は続きます) ● JPEGが再生されている場合(スライドショーを除く): 再生一覧画面に戻る。 <p>「切」</p>
<p>ライセンス</p>	<p>本機が使用しているソフトウェア情報を表示します。</p>

「テレビ/機器の接続」メニュー

<p>TVアスペクト 接続したモニターに合わせて設定します。</p>	<p>接続したモニター画面が4:3の場合</p> <p>「パン&スキャン」: 16:9の映像の左右が切られて再生されます。(パン&スキャン再生ができないソフトもあります) BDビデオの場合は、映像は「レターボックス」で再生されます。</p> <p>「レターボックス」: 16:9の映像の上下に帯がついて再生されます。</p> <p>接続したモニター画面が16:9の場合</p> <p>「16:9」: 4:3の映像が4:3の比率のまま画面中央に再生されます。</p> <p>「16:9フル」: 4:3の映像が左右に引き伸ばされて再生されます。</p>
---	--

初期設定一覧(続き)

「テレビ/機器の接続」メニュー(続き)

<p>HDMI接続</p> <p>● 決定を押して下記の設定を行ってください。</p>	
<p>HDMI出力解像度 接続した機器が対応している項目には、画面上に「*」が表示されます。「*」の付いていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。</p>	<p>「オート」: 接続した機器に適した解像度を自動で選ぶ(1080p、1080i、720pまたは480p)</p> <p>「480p」</p> <p>「720p」</p> <p>「1080i」</p> <p>「1080p」</p>
<p>HDMI音声出力 音声をHDMI映像・音声出力端子から出力するかどうかを設定します。</p>	<p>「入」</p> <p>「切」</p> <p>通常は「入」にしてください。</p>

「設置」メニュー

<p>無操作電源[切] 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。</p>	<p>「2時間」</p> <p>「6時間」</p> <p>「切」</p>
<p>初期設定リセット 本機をお買い上げ時の設定に戻します。ただし、「DVD-Videoの視聴制限」、「BD-Videoの視聴可能年齢」(P.30)は初期値には戻りません。</p>	<p>「する」</p> <p>「しない」</p>

設定

本機の設定を変える(初期設定)